

提出する収支報告書の内容

【収入】

種類	項目の区分	内容	0円の場合
その1	表紙 (必ず提出)	名称、事務所の所在地、代表者、会計責任者の氏名等を記載します。	必要
その2	収支の状況 (必ず提出)	収支の総計等を記載します。 収支がない欄は「0」を記入してください。	必要
その3	機関紙誌の発行その他の事業による収入 (「0」は不要)	事業収入がある場合に必要です。	—
その4	借入金 (「0」は不要)	借入金収入がある場合に必要です。	—
その5	本部又は支部から供与された交付金に係る収入 (「0」は不要)	交付金収入がある場合に必要です。	—
その6	その他の収入 (「0」は不要)	その他収入がある場合に必要です。	—
その7	寄附の内訳 (「0」は不要)	「その2」の寄附欄に収入がある場合に必要です。 「個人からの寄附」、「法人等からの寄附」、「政治団体からの寄附」とそれぞれ区分して作成します。	—
その8	寄附のうちあつせんに係るものの内訳 (「0」は不要)	「その2」の該当する寄附欄に収入がある場合に、その7の区分と同様の区分ごとに必要です。	—
その9	政党匿名寄附の内訳 (「0」は不要)	「その2」の該当する寄附欄に収入がある場合に必要です。	—
その10	特定パーティーの対価に係る収入の内訳 (「0」は不要)	「その3」の事業のうち、収入額が1,000万円以上の政治資金パーティーを開催した団体が必要です。	—
その11	政治資金パーティーの対価に係る収入の内訳 (「0」は不要)	「その3」の事業で政治資金パーティーを開催した団体のうち、「1人又は1法人等」で「20万円を超える」パーティー券の購入者があった場合に必要です。	—
その12	政治資金パーティーの対価に係る収入のうち対価の支払のあつせんによるもの の内訳(「0」は不要)	「その3」の事業のうち、政治資金パーティーを開催した団体で、1件20万円を超えるあつせん者がいた場合に必要です。	—

【支出等】

種類	項目の区分	内容	0円の場合
その13	支出項目別金額の内訳 (「0」は不要)	支出の総計等を記載します。	—
その14	経常経費(人件費を除く。)の内訳 【資金管理団体及び国会議員関係政治団体のみ必要】 (「0」は不要)	「その13」の支出項目における経常経費(人件費を除く。)について支出がある場合に、その区分ごとに明細が必要。必要です。	—
その15	政治活動費の内訳 (「0」は不要)	「その13」の支出項目における経常経費を除く政治活動費について支出がある場合に、その区分ごとに明細が必要。必要です。	—
その16	本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出の内訳	当該団体の支出のうち、本部支部間又は支部間での支出がある場合には、再掲します。経常経費も対象です。	—
その17	資産等の総括表 (必ず提出)	資産等の有無について「項目別区分」の口にし点をします。	必要
その18	資産等の項目別内訳 (「無」の項目は不要)	「その16」で「有」と答えたものについて、区分ごとに内容を記載します。	—
その19	不動産の利用の現況	資金管理団体が不動産(「その18」のア、イ、ウの資産をう。)の利用の現況について記載します。	—
その20	宣誓書 (必ず提出)	政治団体の名称、会計責任者の氏名の記載と押印が必要です。日付は、提出日以前になります。	必要
第8号様式	領収書等を徴し難かった支出の明細書	・慶弔費等社会通念上領収書を徴し難い事情の場合は、この様式を作成してください。 ・銀行等の振込明細書の写しを添付してください。(銀行等の振込明細書の写しの場合は、「第8号様式」又は「第8号様式の2」のいずれかを提出してください。)	—
第8号様式の2	振込明細書に係る支出目的書	・支出の目的に対応する振込明細書の写しを添付してください。(銀行等の振込明細書の写しの場合は、「第8号様式」又は「第8号様式の2」のいずれかを提出してください。)	—

※収支「ゼロ」の場合にも、様式(その1)、(その2)、(その17)、(その20)の様式は必ず提出が必要です。

収入・支出項目の分類基準表

(収入)

項目	内容	
1 党費又は会費	個人が負担する党費又は会費の合計金額及び納入した者の実人員(当該団体の規約等の定めにより集められた金額)。なお、「法人その他の団体」からの党費又は会費は寄附となるので除く(法人等から寄附を受けるのは、政党等に限られる。)	
2 寄附	(1) 個人	個人からの寄附(特定寄附を含む。)
	(2) 法人その他の団体	「法人その他の団体」から受けた寄附(党費・会費として受けた金額を含む。)
	(3) 政治団体	政治団体として届出がある団体からの寄附
	(4) 政党匿名寄附	政党及び政治資金団体が、街頭又は一般に公開される演説会若しくは集会の会場において受けた1件1,000円以下の寄附。
5 機関紙誌の発行その他の事業による収入	機関紙や機関紙誌の発行収入、政治資金パーティーの開催収入、催物の事業収入、会合等での臨時会費や、新年会・忘年会等の会費による収入額である。具体的には、「〇〇機関紙」「△△政治資金パーティー(備考欄にパーティーの開催年月日及び場所を記載する。)」・「×××講演会会費」等細分のうえ記載する。なお、これらの事業で「お祝い」等の会費以外の収入は、寄附となるので寄附欄に記載する。	
6 借入金	個人あるいは金融機関等からの借入金	
7 本部又は支部から供与された交付金に係る収入	本部・支部間あるいは支部間における交付金・還付金・納付金・寄附等によって受けた額	
8 その他の収入	上記1から5に分類できない収入額で、例えば、預金利子や労務等の無償提供による寄附をした場合の支出に対応する「金銭以外のものによる寄附相当分」の類をいう。	10万円以上については明細を記載する。

(支出)

項目	項目別区分例	分類基準
1 経常経費	(1) 人件費	総額を記載し、内訳の記載は不要。領収書の写しの提出は不要。 政治団体の職員(機関紙誌の発行その他の事業に従事する者を除く。)に支払われる給料、報酬、扶養手当・通勤手当・住居手当その他の諸手当の類及び健康保険料・労働保険料その他の各種保険料の類をいう。
	(2) 光熱水費	【資金管理団体】 内訳の記載が必要。(5万円以上の支出には、領収書の写しを添付) 【国会議員関係政治団体】 内訳の記載が必要。(1万1円以上の支出には、領収書の写しを添付) 【上記以外の政治団体】 総額を記載し、内訳・領収書等は不要。 電気・ガス・水道の使用料及びこれらの計器使用料等をいう。
	(3) 備品・消耗品費	机、椅子、ロッカー、複写機、自動車(事務所に限る。)等の備品の類及び事務用紙、封筒、ボールペン、鉛筆等の事務用品類、事務服、新聞、雑誌、ガソリン(事務所用自動車用)等の消耗品の類の購入費をいう。
	(4) 事務所費	事務所の借料損料(地代・家賃等)、公租公課、火災保険料等の各種保険金、電話使用料、切手購入費、修繕費、登録政治資金監査人に対する監査報酬その他これらに類する経費で、事務所の維持に通常必要とされるもの。

収入・支出項目の分類基準表

項目	項目別区分例	分類基準
2 政治活動費	(1) 組織活動費	大会費、行事費(会費を取らないもの)、組織対策費、渉外費、交際費など 当該政治団体の組織活動に要する経費(選挙に関するものを除く。)で、例えば、大会費や行事費(臨時に会費等を徴収しないもの)、組織対策費(当該団体の日常の活動に要した経費)、渉外費(他団体との交際などに要する経費)、交際費(慶弔等の経費)の類をいう。
	(2) 選挙関係費	公認推薦料、陣中見舞、選挙対策費など 選挙に関して支出される経費で、例えば、公認料・推薦料や陣中見舞として候補者又は出納責任者に寄附したものの。その他選挙に関して行われる政治活動に要する経費(選挙時の確認団体の政治活動費等)の類をいう。政治団体への寄附は、政治活動に関する寄附として「(5)寄附・交付金」に区分される。
	ア 機関紙誌の発行事業費 イ 宣伝事業費 ウ 政治資金パーティー開催事業費 エ その他事業費	材料費、印刷費、荷造発送費、原稿料、発行事業従事者の給与など 材料費、印刷費、荷造発送、原稿料、機関紙誌の発行事業に従事する者に支払われる給与、その他機関紙誌の発行に要する経費の類をいう。
		遊説費、新聞・テレビ・ラジオの広告費、政治活動用ポスター・ビラ・パンフレットの作成費、宣伝用自動車の購入・維持費 機関紙誌の発行以外の政策の普及宣伝に要する経費(選挙に関するものを除く。)で、例えば遊説費、新聞・ラジオ・テレビ等の広告料、ポスター・ビラ・パンフレット・団体の看板等の作成費、ホームページ関係費、宣伝用自動車の購入費用・維持費の類をいう。
		会場借上費、記念品代、講演諸経費など 政治資金パーティーの開催に要した経費をいい、例えば、会場借上費、記念品代、講演者への謝礼等の講演会に要した経費などでパーティーごとに別々にまとめる。
	(4) 調査研究費	研修会費、資料費、書籍購入費など 政治活動のために行う調査研究に要する経費で、例えば、研修会費、資料費、書籍購入費、翻訳代の類をいう。
(5) 寄附・交付金	寄附・交付金 当該団体以外の政治団体への政治活動に関する寄附、会費、賛助金、当該政治団体の本部又は支部の関係にある団体間(政党を含む。)で、本部又は支部に供与した交付金、会費、負担金の類をいう。選挙に関して候補者に支出される経費は、「(2)選挙関係費」である。	
(6) その他の経費	借入金返済、貸付金 上記(1)～(5)に分類できない政治活動に要する経費で、例えば、借入金の返済、貸付金及び労務等の無償提供による寄附を受けた場合の収入に対応する「金銭以外のものによる寄附相当分」の類をいう。	
本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出の内訳	政党及びその他の政治団体を問わず、「本部又は支部の関係にある団体」の間で支出したときに、その名目、金額を問わず再掲する。例えば寄附や分担金、支部交付金、組織対策費などの経費をいう。	
備考	<p>(1) 資金管理団体は人件費以外の1件当たりの金額が5万円以上の支出について、国会議員関係政治団体は人件費以外の1件当たりの金額が1万1円以上について、その他の政治団体は政治活動費の1件当たりの金額が5万円以上の支出について、その支出を受けた者の氏名及び住所(団体の場合は、名称及び主たる事務所の所在地)並びに支出の目的及び年月日等の明細を記載する。</p> <p>(2) 政治活動費は、上記の区分(例示)により、項目別区分欄に「組織活動費(組織対策費)」、「その他の事業費(新年会開催費)」というように小分類し、それぞれ別業に作成すること(記載例参照)</p> <p>(3) 「国会議員関係政治団体」は政治資金監査報告書と領収書等の写し、「政党の支部」又は「その他の政治団体」は領収書等写しを提出する。なお、領収書等の写しは、支出項目順に綴じ、収支報告書とは別にして1組提出する(5万円以上(国会議員関係政治団体は1万1円以上)の支出についてすべて必要)。</p> <p>(4) 支出項目の分類は、基本的に支出の目的による区分する(例えば、人件費でも宣伝活動に要したものは宣伝事業費として計上する)。</p>	

(その1)

収支報告書の提出時点での届出状況により記載すること

報告の対象となる年を記載すること

平成 ○○ 年分
開催分)

収支報告書

記入例

(ふりがな)

1 政治団体の名称

こうおつかい

甲乙会

2 主たる事務所の所在地

那覇市○○1-2-3

(アパート・マンション名)

3 代表者の氏名

甲野

太郎

4 会計責任者の氏名

乙田

正夫

事務担当者の氏名

(姓)

丙野

三郎

(電話)

○○○-○○○-○○○○

(電話)

(電話)

事務担当者は、収支報告書の記載内容について説明が可能な方(補正等の対応のため)を記載すること
連絡先も確実に連絡が取れる番号を記載すること

政治団体の区分	
<input type="checkbox"/> 政党	<input type="checkbox"/> 政治資金規正法第18条の2第1項規定による政治団体
<input type="checkbox"/> 政党の支部	<input checked="" type="checkbox"/> その他政治団体
<input type="checkbox"/> 政治資金団体	<input type="checkbox"/> その他の政治団体の支部

活動区域の区分	
<input type="checkbox"/> 2以上の都道府県の区域等	<input checked="" type="checkbox"/> 同一の都道府県の区域内

資金管理団体の指定の有無	
<input checked="" type="checkbox"/> 有	
<input type="checkbox"/> 無	
公職の種類	
沖縄県議会議員 (現職)	
資金管理団体の届出をした者の氏名	
甲野	太郎

国会議員関係政治団体の区分	
<input type="checkbox"/> 政治資金規正法第19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体	
<input type="checkbox"/> 政治資金規正法第19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体	
公職の候補者(氏名)	
公職の種類	
公職の候補者(氏名)	
公職の種類	

※該当するものにチェックを入れ、必要事項を記入すること

資金管理団体及び国会議員関係政治団体の状況は、毎年12月31日現在の状況です。

1年の途中で、新規の指定又は取消しがあった場合に、指定されていた期間を記載すること

資金管理団体の指定の期間	
	から
	まで
(*複数の期間がある場合2つめ以降の期間)	

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間	
	から
	まで
(*複数の期間がある場合2つめ以降の期間)	

(注) ※印の項目には、複数の期間がある場合で2つめ以降の期間を「H20/6/1~H20/7/31, H20/9/1~H20/10/31」のように記載して下さい。

(その2)

収支の状況

前年の報告書を確認のうえ記載すること

1 収支の総括表

収入総額	19,118,720
(前年からの繰越額)	123,000
(本年の収入額)	18,995,720
支出総額	16,818,463
翌年への繰越額	2,300,257

下の「党費及び会費」と「寄附の合計」(「その7」と「その9」の合計)及び収入の内訳(「その3」「その4」「その5」「その6」)を合算したものです。

(その13)の合計額と一致します。

2 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費

金額	1,200,000
員数(党費又は会費を納入した人の数)	実人数です。 → 120人

(2) 寄附

ア 寄附(イを除く。)の区分	金額	備考
(ア) 個人からの寄附	1,155,600	内訳は、(その7)に(ア)、(イ)、(ウ)それぞれ別業で作成すること
(イ) うち特定寄附	200,000	
(ウ) 法人その他の団体からの寄附	0	
(ウ) 政治団体からの寄附	600,000	政党・政党支部、政治資金団体以外の政治団体は受領できません。
小計 (ア) + (イ) + (ウ)	1,755,600	
(寄附のうち寄附のあっせんによるもの)	100,000	※内訳は(その8)へ
イ 政党匿名寄附	0	※内訳は(その9)へ
合計 (ア + イ)	1,755,600	

(その3)

(3) 機関紙誌の発行その他の事業による収入		
事業の種類	金額	備考
機関紙「県政だより」	980,000	
パーティ開催事業（甲野君を励ます会）	11,000,000	平成〇〇年5月30日 那覇市〇〇 〇〇ホテル
パーティ開催事業（〇×記念パーティ）	1,240,000	平成〇△年1月28日 那覇市〇〇 △△ホテルで開催予定
忘年会	355,000	平成〇〇年12月5日
忘年会	255,000	平成〇〇年12月15日
<p>・会費等の収入を伴って行った事業等はすべて記載します。またここに記載した事業については、(その13)の「2政治活動費の(3)機関紙誌の発行その他事業費」の支出に対応していますので、必ず「アからエの各事業」に区分し、かつ事業の種類ごとに(その15)を作成します。</p> <p>・政治資金パーティは、備考欄に開催日、開催場所等を記載します。</p> <p>・特定パーティ(1000万円以上の政治資金パーティ)の場合は併せて(その10)にも記載が必要です。</p> <p>・同一事業で複数回開催した場合は、備考欄に開催日の記載をしてください。</p>		
この頁の小計	13,830,000	(注1) すべての事業収入を記載してください。 (注2) 同一の事業収入は一行に計上してください。 (注3) 政治資金パーティのうちで、1000万円以上のパーティについては(その10)に詳細を再掲してください。 (注4) 合計は最終頁に記載してください。
合計	13,830,000	

(その4)

(4) 借入金		
借入先	金額	備考
〇〇銀行△△支店	300,000	平成〇〇年〇月〇日
甲野次郎	200,000	平成〇〇年△月△日
<p>・その年の12月31日現在で、借入先ごとの残額が100万円を超える場合には、(その17)の「資産の状況」の「借入先ごとの残額が100万円を超える借入金」の有にチェックを入れ、(その18)に借入先及び未返済の金額を具体的に記載します。</p>		
この頁の小計	500,000	(注) 12月31日現在で、一団体又は一個人からの100万円を超える借入金が残る場合は、(その17)を有と記載し、内訳として(その18)が必要です。合計は最終頁に記載してください。
合計	500,000	

(その5)

(5) 本部又は支部から供与された交付金に係る収入						
交付金を供与した本部又は支部の名称	金 額	年 月 日			主たる事務所の所在地	備 考
〇〇党〇〇本部	500,000	〇〇	1	10	那覇市〇〇1-1-1	
〇〇党〇〇本部	400,000	〇〇	2	11	那覇市〇〇1-1-1	
〇〇党〇〇本部	200,000	〇〇	3	12	那覇市〇〇1-1-1	
小計	1,100,000					
<p>・この様式は、政治団体の本部又は支部として届出のある団体が、当該政治団体の本部又はその他の支部から受けた交付金、寄附金等を記載します。</p> <p>・本部又は支部を持たない独立した政治団体がこの様式を使用することはありません。</p>						
この頁の小計	1,100,000					
合 計	1,100,000					

(注) 同一本部・支部（選管等へ届出たものに限る）からの交付金が複数ある場合は「名寄せ」して年月日順に記載し、「計」を入れてください。合計は最終頁に記載してください。

(その6)

(6) その他の収入		
摘 要	金 額	備 考
金銭以外のものによる寄附相当分	90,000	平成〇〇年6月1日 甲野太郎に選挙運動用葉書を提供
金銭以外のものによる寄附相当分	400,000	平成〇〇年6月2日 甲野太郎に選挙事務所を提供
広告掲載料	110,000	機関紙掲載広告料
<p>・収入の各項目(その3~5)に区分されない収入がある場合にこの様式に記載します。</p> <p>・支出(その15)で、無償提供したもの(例:選挙事務所、選挙運動用葉書等)がある場合には必ずこの様式に収入として記載します。</p> <p>・例えば「預金利息」等で、10万円に満たないものは合算して「1件10万円未満のもの」に記載します。</p>		
この頁の小計	600,000	
1件10万円未満のもの	10,120	
合 計	610,120	

(注) 1件10万円以上の収入は個別に記載し、10万円未満の収入は一括して「1件10万円未満のもの」欄に記載してください。「1件10万円未満のもの」と「合計」は最終頁に記載してください。

(その7)

「㊟」は、特定寄附であることの表示です。特定寄附とは、公職の候補者自身が政党から受けた寄附で、自ら指定した資金管理団体に寄附したものです。

(1, 2, 3のいずれかに○をつけてください)

(7) 寄附の内訳				寄附者の区分		
				①.個人 2.法人・その他の団体 3.政治団体		
寄附者の氏名(又は名称)	金額	年月日	住所(又は所在地)	職業(又は代表者の氏名)	備考	
㊟甲野太郎	200,000	〇〇 1 22	那覇市〇〇7-8-9	県議会議員		
沖繩太郎	200,000	〇〇 2 5	那覇市〇〇1-2-3	会社役員		
沖繩太郎	100,000	〇〇 5 24	那覇市〇〇1-2-3	会社役員		
沖繩太郎	100,000	〇〇 8 17	那覇市〇〇1-2-3	会社役員		
(計)	400,000					
那覇花子	100,000	〇〇 6 6	那覇市〇〇4-5-6	無職		
那覇花子	100,000	〇〇 10 8	那覇市〇〇4-5-6	無職		
(計)	200,000					
沖繩次郎	120,000	〇〇 11 15	那覇市〇〇2-2-2	会社役員	事務所の無償提供	
<p>・年間5万円を超える(5万1円以上)寄附者について、個別に記載します。 ・記載する内容は、寄附した時点(年月日)における氏名、住所及び職業です。 ・寄附金控除を受けるときは、年間5万円以下であっても記載しなければなりません。</p>						
<p>・複数ページの「小計」と「その他の寄附」の合計額を記入します。</p>						
<p>・上記内訳に記載した以外の寄附の合計です。 ・記載が複数ページになる場合は、最後のページに記載します。</p>						
この頁の小計	920,000					
その他の寄附	235,600					
合計	1,155,600					

(その7)

※政党・政治資金団体及び政党の支部以外は、「法人・その他の団体」からの寄附を受けることはできません。

(1, 2, 3のいずれかに○をつけてください)

(7) 寄附の内訳				寄附者の区分		
				1.個人 ②.法人・その他の団体 3.政治団体		
寄附者の氏名(又は名称)	金額	年月日	住所(又は所在地)	職業(又は代表者の氏名)	備考	
A株式会社	500,000	〇〇 1 22	那覇市〇〇1-2-3	A野太郎		
A株式会社	300,000	〇〇 2 5	那覇市〇〇1-2-3	A野太郎		
計	800,000					
B組合	400,000	〇〇 5 24	那覇市〇〇4-5-6	B野花子		
B組合	400,000	〇〇 8 17	那覇市〇〇4-5-6	B野花子		
計	800,000					
C株式会社	100,000	〇〇 12 24	那覇市〇〇7-8-8	F野一郎	上場・外資50%超	
<p>・年間5万円を超える(5万1円以上)寄附者について、個別に記載します。</p> <p>・外国法人又はその主たる構成員が外国人若しくは外国法人である団体その他の組織から政治活動に関する寄附を受けることはできません。ただし、主たる構成員が外国人又は外国法人である日本法人のうち上場会社であって、その発行する株式が証券取引所において5年以上継続して上場されているものからの寄附は受けることができます。(その場合は備考に「上場・外資50%超」と記載します)</p> <p>・法人その他の団体からの寄附を受けることができるのは、政党及び政治資金団体に限られます。</p>						
<p>・複数ページの「小計」と「その他の寄附」の合計額を記入します。</p>						
<p>・上記内訳に記載した以外の寄附の合計です。 ・記載が複数ページになる場合は、最後のページに記載します。</p>						
この頁の小計	1,700,000					
その他の寄附	300,000					
合計	2,000,000					

(その7)

(1, 2, 3のいずれかに○をつけてください)



(7) 寄附の内訳				寄附者の区分		1. 個人 2. 法人・その他の団体 ③政治団体		
寄附者の氏名(又は名称)	金額	年月日	住所(又は所在地)	職業(又は代表者の氏名)	備考			
A政治連盟	150,000	〇〇 1 22	那覇市〇〇1-2-3	A野太郎				
A政治連盟	200,000	〇〇 2 5	那覇市〇〇1-2-3	A野太郎				
計	350,000							
B後援会	100,000	〇〇 5 24	那覇市〇〇4-5-6	B野花子				
<p>・年間5万円を超える(5万1円以上)寄附者について、個別に記載します。</p> <p>・当該政治団体と本部支部の関係のない政治団体(政党)の支部等は当該様式(その7)に記載します。</p>								
<p>・複数ページの「小計」と「その他の寄附」の合計額を記入します。</p>								
<p>・上記内訳に記載した以外の寄附の合計です。</p> <p>・記載が複数ページになる場合は、最後のページに記載します。</p>								
この頁の小計	350,000					(注1)	同一者からの年間5万円超(5万1円以上)の寄附は個別に記載してください。	
その他の寄附	250,000					(注2)	同一者から複数回寄附を受けた場合は、寄附をした者(団体等)ごとに「名寄せ」して年月日順に記載し、その者の最後に「計」を入れてください。	
合計	600,000					(注3)	「その他の寄附」と「合計」の欄は、個人、法人その他の団体又は政治団体の寄附者の区分ごとに、最後の頁に記載してください。	
						(注4)	同一本部・支部(選管等へ届出たものに限る)からの寄附や交付金は、(その5)に記載してください。	

(その8)

(1, 2, 3のいずれかに○をつけてください)



(8) 寄附のうち寄附のあっせんによるもの内訳				あっせん者の区分		1. 個人 2. 法人・その他の団体 ③政治団体		
寄附のあっせん者の氏名(又は名称)	金額	提 供 年 月 日	集 めた 期 間	住所(又は所在地)	職業(又は代表者の氏名)	備考		
B後援会	100,000	〇〇 5 24	〇〇.5.1 ~〇〇.5.24	那覇市〇〇4-5-6	B野花子			
<p>・(その2)の「寄附のうち寄附のあっせんによるもの」と一致します。</p>								
この頁の小計	100,000					(注)	あっせんをした者(団体等)ごとに「名寄せ」して年月日順に記載し、その者の最後に「計」を入れてください。	
その他の寄附	0							
合計	100,000							

(その11)

(11) 政治資金パーティーの対価に係る収入の内訳		政治資金パーティーの名称		○△記念パーティー			
		対価の支払をした者の区分		1. 個人 2. 法人・その他の団体 3. 政治団体			
対価の支払をした者の氏名 (又は名称)	金 額	年 月 日	住所(又は所在地)	職業(又は代表者の氏名)	備考		
A株式会社	250,000	〇〇 12 15	那覇市〇〇1-2-3	A野太郎	翌年開催分		
<p>・同一の政治資金パーティーにおいて、「20万円を超える」パーティー券の購入者について、パーティー別、購入した者の区分別に記載します。</p> <p>・前年分は備考欄に「前年分の支払い年月日、金額」を記載します。</p>							
この頁の小計	250,000	(注) この頁には、1パーティーにつき、同一の者からの対価の支払いが、20万円を超える(20万1円以上)ものみ個別に記載してください。合計は最終頁に記載してください。					
合 計	250,000						

(その12)

(12) 政治資金パーティーの対価に係る収入のうち対価の支払のあっせんによるもの内訳		政治資金パーティーの名称		甲野君を励ます会			
		対価の支払のあっせん者の区分		1. 個人 2. 法人・その他の団体 3. 政治団体			
対価の支払のあっせん者の氏名 (又は名称)	金 額	提 供 年 月 日	集 めた 期 間	住所(又は所在地)	職業(又は代表者の氏名)	備考	
B後援会	600,000	〇〇 5 2	〇〇.4.1 ~〇〇4.30	那覇市〇〇4-5-6	B野花子		
<p>・「支払いのあっせんによるもの」の1件20万円を超えるものについて、パーティー別、購入した者の区分別に記載します。</p>							
この頁の小計	600,000						
合 計	600,000						

(その13)

3 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表		
項目	金額	備考
1 経常経費		
(1) 人件費	5,432,020	内訳(その14)は不要です。
(2) 光熱水費	194,543	資金管理団体及び国会議員関係政治団体は、内訳(その14)が必要です。
(3) 備品・消耗品費	921,000	
(4) 事務所費	1,086,000	
小計	7,633,563	
2 政治活動費		
(1) 組織活動費	1,355,375	200,000円 ←
(2) 選挙関係費	1,490,000	
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費	5,242,695	ア～エの計
ア 機関紙誌の発行事業費	423,040	
イ 宣伝事業費	1,202,280	(その16)に記載した「本部又は支部に供与した交付金にかかる支出の内訳」の金額を項目別に記載してください。
ウ 政治資金パーティー開催事業費	3,417,060	
エ その他の事業費	200,315	
(4) 調査研究費	118,790	
(5) 寄附・交付金	657,620	400,000円 ←
(6) その他の経費	320,420	
小計	9,184,900	600,000円 ←
合計	16,818,463	(その2)の「支出総額」となります。

(その14)

※資金管理団体及び国会議員関係政治団体のみ使用

この様式は経常経費用です。

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分		事務所費（事務所の借地損料）		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考	
家賃	90,000	〇〇 1 10	〇〇不動産(株)		・(その13)の項目別に分類し、さらに()のように小分類し、それぞれ別業としてください。	
家賃	90,000	〇〇 2 10	〇〇不動産(株)			
家賃	90,000	〇〇 3 10	〇〇不動産(株)	那覇市〇〇9-9-9		
家賃	90,000	〇〇 4 10	〇〇不動産(株)	那覇市〇〇9-9-9		
家賃	90,000	〇〇 5 10	〇〇不動産(株)	那覇市〇〇9-9-9		
家賃				9-9	・支出が5万円以上(国会議員関係政治団体は1万円を超えるもの(1万1円以上))の場合は必ず、領収書の写しを提出してください。 ・振込手数料はその他の支出へ計上します。	
家賃				9-9		
家賃	90,000	〇〇 8 10	〇〇不動産(株)	那覇市〇〇9-9-9		
家賃	90,000	〇〇 9 10	〇〇不動産(株)	那覇市〇〇9-9-9		
家賃	90,000	〇〇 10 10	〇〇不動産(株)	那覇市〇〇9-9-9		
家賃	90,000	〇〇 11 10	〇〇不動産(株)	那覇市〇〇9-9-9		
家賃	90,000	〇〇 12 10	〇〇不動産(株)	那覇市〇〇9-9-9		
					・「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。	
					・振込手数料は、その他の支出に計上します。	
この頁の小計	1,080,000					
その他の支出	6,000					
合計	1,086,000					

(注1) 資金管理団体は、5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。
(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超（1万1円以上）の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。
(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。

(その15)

・(その13)の項目別に分類し、さらに()のように小分類し、それぞれ別業としてください。

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		組織活動費 (組織対策費)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考	
役員会資料印刷費	65,000	〇〇 3 9	(株)〇〇印刷	那覇市〇〇1-2-3		
役員会昼食代	52,500	〇〇 4 10	××食堂	那覇市〇〇1-2-4		
選挙運動用葉書の印刷	90,000	〇〇 6 1	(株)〇〇印刷	那覇市〇〇1-2-5	候補者に寄附	
組織活動交付金	100,000	〇〇 9 14	甲乙会〇〇支部	那覇市〇〇1-2-6		
組織活動交付金	100,000	〇〇 9 14	甲乙会△△支部	那覇市〇〇1-2-7		
会議飲み物代	52,605	〇〇 10 20	△△商店	那覇市〇〇1-2-8		
会議室使用料・弁当代	269,770	〇〇 12 27	〇〇ホテル	那覇市〇〇1-2-9		
<p>・本部又は支部(政治団体の届出をしている支部に限る。)に交付した政治活動費については、(その16)に再掲します。</p>						
<p>・支出が5万円以上(国会議員関係政治団体は1万円を超えるもの(1万1円以上))の場合は必ず、領収書の写しを提出してください。 ・振込手数料はその他の支出へ計上します。</p>						
<p>・「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。</p>						
この頁の小計	729,875	(注1) 5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
その他の支出	625,500	(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
合計	1,355,375	(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。				

(その15)

・(その13)の項目別に分類し、さらに()のように小分類し、それぞれ別業としてください。

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		選挙関係費 (陣中見舞)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考	
寄附	1,000,000	〇〇 6 1	甲野太郎	那覇市〇〇1-2-3		
選挙運動用葉書の提供	90,000	〇〇 6 1	甲野太郎	那覇市〇〇1-2-3	無償提供	
選挙事務所の提供	400,000	〇〇 6 2	甲野太郎	那覇市〇〇1-2-3	無償提供	
<p>・選挙に関する支出は、原則、候補者が行う選挙運動として扱われたものをいいますので、候補者又は出納責任者(領収書の発行者で確認)が選挙運動の収支報告書に収入として記載した「寄附」をいいます。</p> <p>・領収書の発行者が「政治団体(政党支部等)名称のもの」は基本的には政治団体に関する寄附として扱います。これらは「(5)寄附・交付金」に計上します。</p>						
<p>・支出が5万円以上(国会議員関係政治団体は1万円を超えるもの(1万1円以上))の場合は必ず、領収書の写しを提出してください。 ・振込手数料はその他の支出へ計上します。</p>						
<p>・「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。</p>						
この頁の小計	1,490,000	(注1) 5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
その他の支出	0	(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
合計	1,490,000	(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。				

(その15)

・(その13)の項目別に分類し、さらに()のように小分類し、それぞれ別業としてください。

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		機関紙誌の発行事業費 (印刷代)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考	
県政だより印刷費	55,000	〇〇 1 15	(株) 〇〇印刷	那覇市〇〇1-2-3		
県政だより印刷費	55,000	〇〇 3 15	(株) 〇〇印刷	那覇市〇〇1-2-3		
県政だより印刷費	55,000	〇〇 5 15	(株) 〇〇印刷	那覇市〇〇1-2-3		
県政だより印刷費	55,000	〇〇 7 15	(株) 〇〇印刷	那覇市〇〇1-2-3		
県政だより印刷費	55,000	〇〇 9 15	(株) 〇〇印刷	那覇市〇〇1-2-3		
県政だより印刷費	55,000	〇〇 11 15	(株) 〇〇印刷	那覇市〇〇1-2-3		
<p>・機関紙等を本部等から購入して配布したような場合には、項目別区分は「機関紙誌の発行事業(購入費)」などと記載します。 ・また、本部等に支出した分については、(その16)に再掲します。</p>						
<p>・支出が5万円以上(国会議員関係政治団体は1万円を超えるもの(1万1円以上))の場合は必ず、領収書の写しを提出してください。 ・振込手数料はその他の支出へ計上します。</p>						
<p>・「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。</p>						
この頁の小計	330,000	(注1) 5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
その他の支出	93,040	(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
合計	423,040	(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。				

(その15)

・(その13)の項目別に分類し、さらに()のように小分類し、それぞれ別業としてください。

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		宣伝事業費 (ポスター作成費)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考	
ポスターデザイン費	100,000	〇〇 1 15	Aデザイン(株)	那覇市〇〇2-2-3		
ポスター印刷費	500,000	〇〇 1 20	A印刷会社	那覇市〇〇2-2-2		
ポスター印刷費	500,000	〇〇 6 20	A印刷会社	那覇市〇〇2-2-2		
<p>・支出が5万円以上(国会議員関係政治団体は1万円を超えるもの(1万1円以上))の場合は必ず、領収書の写しを提出してください。 ・振込手数料はその他の支出へ計上します。</p>						
<p>・「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。</p>						
この頁の小計	1,100,000	(注1) 5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
その他の支出	102,280	(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
合計	1,202,280	(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。				

(その15)

・(その13)の項目別に分類し、さらに()のように小分類し、それぞれ別業としてください。

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		政治資金パーティー開催事業(甲野君を励ます会)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考	
案内状印刷	80,000	〇〇 4 6	A印刷会社	那覇市〇〇2-2-2		
送代	50,000	〇〇 4 15	B郵便局	那覇市〇〇3-3-3		
会場借上料	1,000,000	〇〇 5 30	Cホテル	那覇市〇〇4-4-4		
飲食代	825,000	〇〇 5 30	Cホテル	那覇市〇〇4-4-4		
<p>・収入の(その3)「機関紙誌の発行事業による収入」の事業名を記入します。 ・同一事業名で複数回開催した場合は、1開催ごとに別業にし、日付や回数を書き加えて区別してください。</p>						
<p>・支出が5万円以上(国会議員関係政治団体は1万円を超えるもの(1万1円以上))の場合は必ず、領収書の写しを提出してください。 ・振込手数料はその他の支出へ計上します。</p>						
<p>・「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。</p>						
この頁の小計	1,955,000	(注1) 5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
その他の支出	58,000	(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
合計	2,013,000	(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。				

(その15)

・(その13)の項目別に分類し、さらに()のように小分類し、それぞれ別業としてください。

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		その他の事業費 (忘年会 12/5)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考	
飲食代	200,000	〇〇 4 6	レストラン〇〇	那覇市〇〇6-6-6		
<p>・収入の(その3)「機関紙誌の発行事業による収入」の事業名を記入します。 ・同一事業名で複数回開催した場合は、1開催ごとに別業にし、日付や回数を書き加えて区別してください。</p>						
<p>・支出が5万円以上(国会議員関係政治団体は1万円を超えるもの(1万1円以上))の場合は必ず、領収書の写しを提出してください。 ・振込手数料はその他の支出へ計上します。</p>						
<p>・「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。</p>						
この頁の小計	200,000	(注1) 5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
その他の支出	315	(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
合計	200,315	(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。				

(その15)

・(その13)の項目別に分類し、さらに()のように小分類し、それぞれ別業としてください。

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		寄附・交付金 (交付金)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考	
交付金	200,000	〇〇 3 1	〇×党本部	東京都新宿区〇〇1-2-3		
交付金	200,000	〇〇 3 1	〇×党〇〇支部	那覇市〇〇3-4-7		
<p>・本部又は支部(届出があるものに限る)への交付金を記載します。</p> <p>・当該団体が、本部又は支部(届出があるものに限る)に対して供与した交付金は、すべて(その16)に再掲します。</p>						
<p>・支出が5万円以上(国会議員関係政治団体は1万円を超えるもの(1万1円以上))の場合は必ず、領収書の写しを提出してください。</p> <p>・振込手数料はその他の支出へ計上します。</p>						
<p>・「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。</p>						
この頁の小計	400,000	(注1) 5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
その他の支出	840	(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
合計	400,840	(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。				

(その15)

・(その13)の項目別に分類し、さらに()のように小分類し、それぞれ別業としてください。

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		その他の経費 (借入返済)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考	
借入金返済	200,000	〇〇 12 28	〇〇銀行△△支店	那覇市〇〇5-5-2		
<p>・支出が5万円以上(国会議員関係政治団体は1万円を超えるもの(1万1円以上))の場合は必ず、領収書の写しを提出してください。</p> <p>・振込手数料はその他の支出へ計上します。</p>						
<p>・「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。</p>						
この頁の小計	200,000	(注1) 5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
その他の支出	420	(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
合計	200,420	(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。				

(その15)

・(その13)の項目別に分類し、さらに()のように小分類し、それぞれ別業としてください。

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		その他の経費 (金銭以外のものによる寄附相当分)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考	
金銭以外のものによる寄附相当分	120,000	〇〇 11 15	沖繩次郎	那覇市〇〇2-2-2		
<p>・(その7)の金銭以外の寄附(事務所の無償提供など)に対応する支出の記載例です。</p> <p>・この場合、金銭の收受がなく、通常領収書が発行されないので、「領収書を徴し難かった支出の明細書」(第8号様式)に記載し添付する必要があります。</p>						
<p>・支出が5万円以上(国会議員関係政治団体は1万円を超えるもの(1万1円以上))の場合は必ず、領収書の写しを提出してください。</p> <p>・振込手数料はその他の支出へ計上します。</p>						
<p>・「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。</p>						
この頁の小計	120,000	(注1) 5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
その他の支出		(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。				
合計	120,000	(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。				

(その16)

(その14)、(その15)のうち、該当するものを再掲する。

(4) 本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出の内訳						
支出項目	金額	年月日	交付金の供与を受けた本部又は支部の名称	主たる事務所の所在地	備考	
組織活動費	100,000	〇〇 9 14	甲乙会〇〇支部	那覇市〇〇1-2-6		
組織活動費	100,000	〇〇 9 14	甲乙会△△支部	那覇市〇〇1-2-7		
寄附・交付金	200,000	〇〇 3 1	〇×党本部	東京都新宿区〇〇1-2-3		
寄附・交付金	200,000	〇〇 3 1	〇×党〇〇支部	那覇市〇〇3-4-7		
<p>・全ての支出のうち政治団体の本部が支部(届出のあるものに限る)へ、あるいは支部が本部やその他の支部(届出があるものに限る)へ支出した場合に、その内容を記載します。</p> <p>・この様式は1円以上のすべての支出を記載します。</p>						
この頁の小計	600,000	(注1) 同一本部・支部(選管等へ届け出たものに限る)への支出があった場合、支出項目、金額の大小にかかわらず再掲するものです。合計は最終頁に記載してください。				
合計	600,000	(注2) 支出項目は、その2(都団体)または、その13(全国団体)の項目と一致します。例: 組織活動費、寄附・交付金				

(その17)

資産等の状況

1 資産等の総括表

資産等の有無			
資産等の項目別区分	有	無	備考
ア 土地	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
イ 建物	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
エ 取得の価額が100万円を超える動産	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)又は貯金(普通貯金を除く。)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
カ 金 銭 信 託	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
キ 有 価 証 券	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ク 出 資 に よ る 権 利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

「有」の場合は(その18)が必要です。

※有無について☑してください。(注) 有に☑の場合は「項目別区分」ごと(その18)が必要です。

(その18)

(その17)で「有」にチェックを入れた項目区分ごとに別業で作成します。

2 資産等の項目別内訳

資産等の内訳	項目別区分		備考
	年 月 日	動 産	
自動車	1,000,000	○x 3 3 1台	

(注) その17で有に☑の場合は、項目別区分ごとに別業として作成してください。
借入金は「借入先」ごとの合計金額を記載し、年月日は不要です。

資産等の記載方法一覧

資産等の種類	摘要欄	備考欄
ア 土地	土地の所在地「〇〇市△△1丁目2番地」と記載します。	土地の面積「〇〇㎡」と記載します。(取得年月日を記載します。)
イ 建物	建物の所在地「〇〇市△△1丁目2番地」と記載します。	建物の面積「〇〇㎡」と記載します。(取得年月日を記載します。)
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	建物の所在地(地上権)・土地の所在地(賃借権)と記載します。	面積「〇〇㎡」と記載します。(取得年月日を記載します。)
エ 動産	取得価格が100万円を超える動産の項目を、「自動車」・「応接セット」・「絵画」等と記載します。	品目の数量(取得年月日を記載します。)
オ 預金又は貯金	「残高」と記載します。	(年月日は不要です。)
カ 金銭信託	「金銭信託」と記載します。	(設定年月日を記載します。)
キ 有価証券	金融商品取引法第2条第1項及び2項に規定する有価証券の種類を「国債」・「株式」・「社債」等と記載します。	銘柄及び数量を「〇年〇月〇日発行10年国債(額面100万円)」・「甲株式会社発行株式(1,000株)」と記載します。(取得年月日を記載します。)
ク 出資による権利	出資先を「〇〇合名会社」・「△△合資会社」等と記載します。出資先ごとに個別に記載します。	(年月日は不要です。)
ケ 貸付金	貸付先ごとの残高が100万円を超えるものの貸付先	(年月日は不要です。)
コ 敷金	支払われた金額が100万円を超える敷金の支払先	(支払年月日を記入します。)
サ 施設の利用に関する権利	取得価格が100万円を超える施設の種類を「ゴルフ会員権」・「ホーテック会員権」等と記載します。	施設の名称を「甲カントリークラブ」等と記載します。(取得年月日を記載します。)
シ 借入金	借入先ごとの残高が100万円を超えるものごとに借入先を記載します。	(年月日は不要です。)

(その19)

3 不動産の利用の現況

(その17)で「有」にチェックを入れた項目区分ごとに別業で作成します。

不動産の内訳		項目別区分	建物		
摘要	利用の現況				
	用途	事務所以外の用に供している場合			
		使用者と当該資金管理団体及びその代表者との関係	使用者ごとの用途	使用者ごとの使用面積	使用者ごとの使用の対価の価格
那覇市〇〇×丁目×番地××号	事務所				
<p>・当該資金管理団体が所有する不動産として、(その17)で「土地」、「建物」、「建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権」について「有」とし、その内訳を(その18)に記載した不動産の利用状況を記載します。</p>					

(注) 12月31日現在、資金管理団体として指定されている団体が対象になります。(その17)の項目別区分ごとにそれぞれ別業で作成してください。

(その20)

宣誓書

添付書類 (別添のとおり)

- ① 領収書等の写し
- 2 監査意見書 (政党本部及び政治資金団体に限る。)
- 3 政治資金監査報告書 (国会議員関係政治団体に限る。)

収支報告書の(その14)又は(その15)の「支出目的」に記載のある5万円以上(国会議員関係政治団体は1万1円以上)の支出に係る領収書等の写しを添付しているときに、○印を記載します。

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日

作成した日、政治団体の名称、会計責任者の氏名を記入してください。(その1)と一致させてください。

政治団体の名称
会計責任者の氏名

Ⓜ

(↓代表者については、解散する年の収支報告書にのみ記載すること。)

代表者氏名は解散届に添付する最終年の収支報告書にのみ記載します。

代表者の氏名

Ⓜ

(注1) 「会計責任者の氏名」欄は、記名押印又は署名とし、署名は必ず会計責任者本人が自署してください。
(注2) 「代表者の氏名」欄は、解散する場合に、解散する年の最後の収支報告書にのみ記載してください。

政治資金監査報告書を提出する際の注意事項(国会議員間計政治団体のみ該当)

- 収支報告書に原本の監査報告書が添付されているか。
- 監査報告書の日付は趣旨報告書の(その20)「宣誓書」に記載された日付以前又は同日か。
- 監査報告書の本文中の監査期間(年)の記載は正しいか。
- 登録政治資金監査人の署名欄は自署されているか。
- (領収書の亡失があった場合)「領収書等亡失一覧表」が添付されているか。

領収書等を徴し難かった支出の明細書

支 出 の 目 的		金 額	年 月 日			領収書等を徴し難かった事情
項 目	摘 要					
選挙関係費	選挙運動用葉書の提供	90,000	〇〇	6	1	無償提供のため
選挙関係費	選挙事務所の提供	400,000	〇〇	6	2	無償提供のため
寄附・交付金	寄附	100,000	〇〇	9	25	銀行振込のため
その他の経費	金銭以外のものによる寄附相当分	120,000	〇〇	11	15	無償提供のため
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>・支出が5万円以上(国会議員関係政治団体は1万円1円以上)の場合に金融機関の振込を用いる場合、振込明細書に加えてこの様式(第8号様式)又は(第8号様式の2)のいずれかを添付する必要があります。</p> <p>・また、領収書等を紛失したときには、「領収書を徴し難かった」理由には入らないので、必ず再発行を受けてください。</p> </div>						

政治団体の名称 甲乙会

会計責任者の氏名 乙田 正夫

㊤

- (注1) 「項目」欄には、(その14)・(その15)の「項目別区分」を記載してください。 例：組織活動費、宣伝事業費、寄附・交付金など
- (注2) 「摘要」欄には、(その14)・(その15)の「支出の目的」を記載してください。
- (注3) 「会計責任者の氏名」欄は、記名押印又は署名とし、署名は必ず会計責任者本人が自署してください。

振込明細書に係る支出目的書

支 出 の 目 的	
項 目	摘 要
寄附・交付金	寄附

政治団体の名称 甲乙会

・支出が5万円以上(国会議員関係政治団体は1万円1円以上)の場合に金融機関の振込を用いる場合、振込明細書に加えて(第8号様式)又はこの様式(第8号様式の2)のいずれかを添付する必要があります。

(備考)

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番としてください。
- 2 「支出の項目」欄には、(その14)・(その15)の「項目別区分」を記載してください。
例：組織活動費、宣伝事業費など
- 3 「摘要」欄には、(その14)・(その15)の「支出の目的」を記載してください。
- 4 支出の目的ごとに別葉としてください。
- 5 支出の目的に対応する振込明細書の写しと併せて提出してください。